

複数波簡易用携帯無線機・一般業務用携帯無線機

GP3188/3688

現場を制する信頼のモデル



Simple

Powerful

Useful



GP3188/3688は、高音質&高感度を追求した設計により、激しい騒音にさらされる環境でも、良好な通話を可能にします。さらに、洗練されたデザインのボディはあらゆる現場にマッチし、シンプルな操作で高性能を誇るはたらく無線機です。



クリアな音質

独自の信号制御回路を搭載し、安定かつ高品質の音声出力が可能となり「Crystal Clear(クリスタルクリア)」で快適な通信を実現しました。また、ヘッドホンなどのアクセサリを使用することにより、さらに快適な通信を実現します。



バッテリー持続時間が大幅アップ

特大容量リチウムイオン電池がラインナップに加わり、ローパワーで24時間、ハイパワーで16時間の長時間使用が可能となりました。

4種類のバッテリー対応

バッテリー種類	Ni-Cd (1100mAh)	Ni-MH (1400mAh)	Li-ion(大) (1600mAh)	Li-ion(特大) (2250mAh)
持続時間(ハイパワー)	8H	10H	12H	16H
持続時間(ローパワー)	10H	13H	17H	24H

※ バッテリー持続時間は、使用時間を(送信5:受信5:待ち受け90)の割合で、バックライトをOFFの状態にて測定したものです。実際の使用状況によって変化します。

耐久性に秀でた堅牢ボディ

MIL(米国軍用規格)が定める過酷な使用条件をクリアし、さまざまな環境でも機能を確実に発揮できる高度な信頼性を誇ります。

※ 本体はIP54 (JIS保護等級4相当)

電磁波安全基準に適合

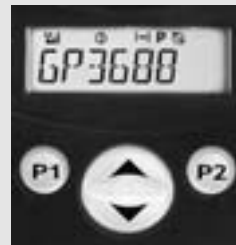
GP3188/3688の送信時に発生する電磁波のレベルは、米国連邦通信委員会(FCC)が「報告命令書FCC96-326」に基づき定めた新安全基準に適合しています。

5W VHF model

4W UHF model

視認性が良いLCDディスプレイ

バックライト付きで、無線機の設定やバッテリーの状態をクリアに表示します。(GP3688のみ)



プログラムボタン

頻繁に使う機能を2個のボタンに設定できます。(GP3688のみ)

誤操作防止のキーロック機能

不用意にキーを押してしまったり、無線機を誤って落としても誤動作しないようにロックができます。(GP3688のみ)

2段階のスケルチレベル設定でノイズ抑制

不要なノイズを抑えるスケルチ機能をあらかじめ設定しておけば、ワンタッチでノイズを抑制できます。

最大35チャンネル [GP3688簡易無線全波対応]

GP3688は35チャンネルまでご利用いただけます。全波対応により、混信を避けたチャンネル選択が可能です。(GP3188は16チャンネル)

スピーカは最大500mW出力

騒がしい場所でも、良く聞き取れ、確実な通信を可能にします。

外れ防止ロック付き

バッテリーは、装着時にロックされ、落としても外れにくくなっているので、すぐに次の通信を行うことができます。

さまざまな要望に応えるアクセサリも豊富にラインナップ

■特大容量リチウムイオン電池
(2250mAh) [NNTN4497]

■急速充電器
[WPLN4147]

■大容量リチウムイオン電池
(1600mAh) [NNTN4970]

■ブームマイクイヤホン
(PTT付)
[PMMN4001]

■ニッケル水素電池
(1400mAh) [NNTN4851]

■フレックス2ピースイヤホンマイク
(PTT付)
(MAG ONE)
[PMLN4443]

■ニッケルカドミウム電池
(1100mAh) [NNTN4496]

■VOXスイッチ付ヘッドセット
(PTT付) (MAG ONE)
[PMLN4445]

■ミドルリモートスピーカマイク
(防浸型/ノイズキャンセリング型)
[PMMN4029] [PMMN4013]

■NFLスタイルヘッドセット
(PTT付)
[RLN5238]

■骨伝導マイクイヤホンセット
■キャリングケース
■各種アンテナ

GP3188 大きさ/重量 (突起物含まず)

Ni-MH装着時 ……126.5×61.5×43mm、421g
Ni-Cd装着時 ……126.5×61.5×45mm、406g
Li-ion(大)装着時 ……126.5×61.5×42mm、351g
Li-ion(特大)装着時 126.5×61.5×45mm、353g

複数波簡易無線とは

簡易無線は複数の周波数を複数のユーザーで共有して使用する無線局です。したがって、どの周波数においても同じ周波数を使用するユーザー同士、お互い譲り合って使用することが原則となります。また複数の周波数を使用する都合上、異なる周波数同士では通信が不可能になりますので、必ず主たる周波数をあらかじめ決めておき、常にその周波数に戻しておくことをお勧めいたします。



モトローラブランド無線機器のお問い合わせ先

モトローラ・ソリューションズ株式会社 PCR事業部
〒106-0032 東京都港区六本木1-8-7 アークハムビルズ
TEL(03)6365-7000
http://www.motorolasolutions-pcr.jp

私どもがお手伝いいたします。お気軽にご相談ください。



Radio Communication Solutions
株式会社 ジャパンエニックス
JAPAN ENIX CO.,LTD.

□ 本 社 東京都品川区南品川 2-7-18 TEL 03-5715-2351
□ 関 西 支 店 大阪府西区千代崎 1-24-11 TEL 06-6583-7700

□ 札幌営業所 □ 名古屋営業所
□ 仙台営業所 □ 九州営業所

https://www.jenix.co.jp/ 営業所住所はこちら▶



モトローラ、MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONSおよびモトローラのロゴマークはMotorola Trademark Holdings, LLC.の登録商標であり、そのライセンスに基づき使用しています。文中に記載されている他の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。
©Motorola Solutions, Inc. 2013. All rights reserved.



注意
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。